



▲熊本のプリンスメロンづくりは、作付面積や生産量の面で全国第一位にのしあがった。

▼消費地で評判のよいレタス栽培も本格的に……



▲プリンスメロンは、品質と鮮度を保つため京浜や北海道向けにはコールドチェーン（低温輸送）による方法も開発しつつある。

▼レタスの箱詰め作業



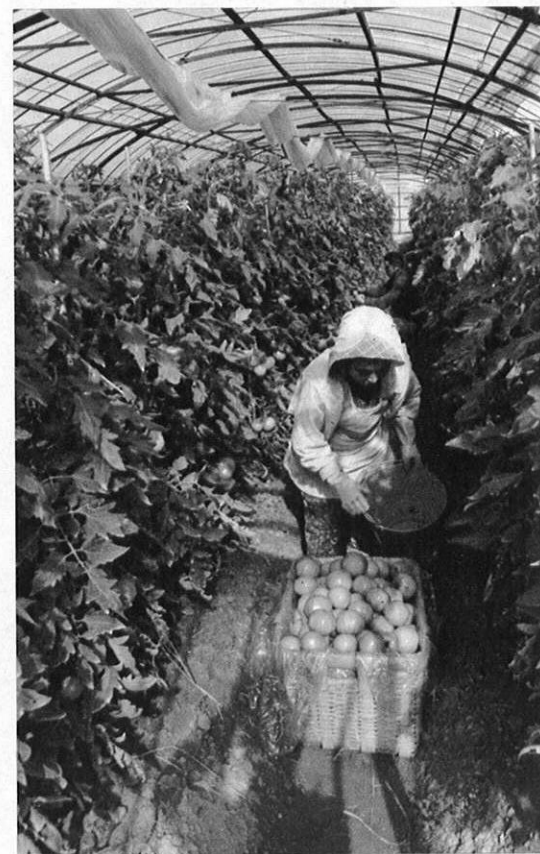
▲野菜づくりも大規模化し、技術化し、きびしい市場流通にたえる産地体制が真剣に考えられている。

◀トマトの集荷風景

▼トマトづくりも、市場性を考えて早出しものに力が入れられ、ハウス栽培が活発になっている。



▼暖地の有利性をもつ天草のサヤエンドウ



熊本の野菜づくりは、生産の立地条件に恵まれているので、生産も種類も多いのが特長。
最近では施設栽培により不時出荷の栽培比重が高まっている。